

近畿大学校友会報

2015(平成27年)
10月18日

vol. 51



も順調で、心肺蘇生法講習などの資質向上講座も加わり、学生とのセッションによる資質向上にも大いに貢献しております。東大阪市民ふれあい祭りでは「化学のふしぎ」展を継続して開催し、長岡香料様協賛で初出店以来続く「香料」の魅力を感じられる催しと市民から好評を博しております。

これよりさらに2017年の50周年にむけて大飛躍をするよう、一同心掛けます所存ですので、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます、今回の諸兄方への御礼とさせていただきます。



土地家屋調査士支部

支部長 和田 清人

第4回土地家屋調査士支部総会報告

平成26年8月23日(土)17時30分より、近畿大学西門近くの「ちゃんこ奄美」において、第4回土地家屋調査士支部(愛称:近調団)の総会が開催されました。

この日は、有志が1時間前に西門前に集合し、大学周辺に埋設されている境界標を探索しました。「近大」の刻印が入ったコンクリート杭などがあり、境界の専門家である土地家屋調査士としては大いに盛り上がりました。

17時30分に「ちゃんこ奄美」へ移動し、支部総会がスタートしました。今回は、境界標への関心が高かったせいか、過去最高となる支部会員12名が集まってくださいました。第1号議案:事業報告及び収支決算、第2号議案:事業計画及び収支予算について、ともに議案通り承認可決されました。

その後は、空手部OBである当店のマスターにも時々交流いただき、真夏のちゃんこ鍋に舌鼓を打ちながら楽しく有意義な時を過ごしました。

4年前に20名でスタートした土地家屋調査士支部ですが、6月30日現在、32名の仲間が名を連ねてくれるまでになりました。今後も、年に1度の総会・懇親会によって、親睦を深めていきたいと考えております。

なお、当支部は地域の制限を設けておりません。全国の近畿大学卒業生の土地家屋調査士の皆さん、是非、仲間になってください。今後とも「近調団」をよろしくお願い致します。



ブログ: <http://kouyu-chosashi.seesaa.net/>

連絡先: 090-3975-5192

wada@e-souzoku.com 和田清人

九州短期大学通信教育部同窓会

会長補佐 杉山 和子

「絆: 近畿大学校友会は情報網」

近畿大学校友会の皆様、こんにちは。皆様におかれましては、公私共にお忙しいことと思います。

近畿大学九州短期大学通信教育部は、昭和53年に保育科を開設しました。保育士を目指した学生が、北は北海道から南は沖縄まで勉学に励んでいます。昭和60年4月に同窓会が創立され、昨年30周年を迎えました。(近畿大学校友会報vol.50でご報告しています)その後社会状況のニーズのもとに、生活情報科や生活福祉情報科が増科され毎年卒業生が増えてきました。それに合わせて創立当時6支部から現在地域支部が九州各県、山口、四国、北海道地区の12支部と全国の専門学校との連携校支部が37支部、合計49支部に増えました。毎年の役員会、3年毎の同窓会総会を通して会員同志「再会・語り・笑顔」をモットーに交流を深め、毎年発行している新聞「梅友ネットワーク」で活動状況をお知らせしています。